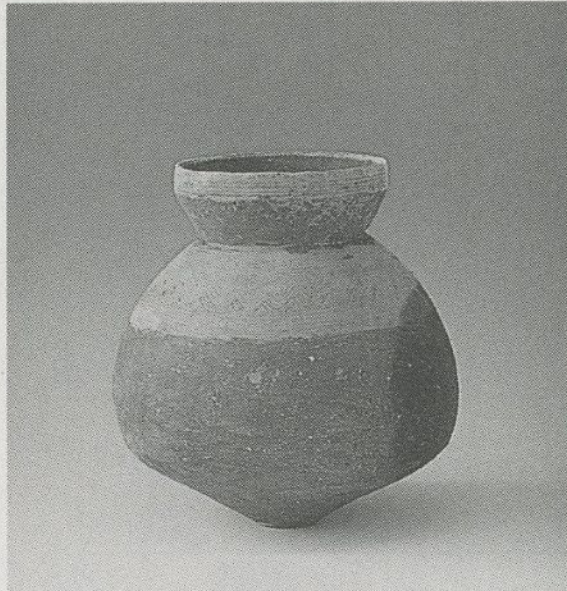


森 コレ

～市民ミュージアムの収蔵品から～



加飾壺(かしょくつぼ)

弥生時代の終わり～古墳時代の初めごろ(紀元2世紀後半～3世紀前半ごろ)、下米田町為岡には、人々の墓域が広がっていました。さまざまな模様で飾り、赤く色づけた土器に祈りを込めて、死者に供えたのでしょうか。

※市民ミュージアム常設展示室にてご覧いただけます。